



東六小 支援本部だより

令和5年度 no7

発行：東六番丁小 学校支援地域本部

事務局 TEL022-222-4216 (学校)

070-1287-7996 (支援本部)

sendai_gako_sien001@softbank.ne.jp

北校舎1階 学校支援地域本部室/鹿野

～ 茶道クラブ ～

4年生から6年生で年間10回行うクラブ活動。今年度は12クラブが作られ、楽しく活動を行いました。なかでも専門知識が必要な「茶道クラブ」は、表千家教授・星留美子（宗楽）先生と大宮真佐子先生にお願いをし、すべての回でご協力をいただきました。茶道の始まりである千利休のこと、お茶席に飾ってある茶花は季節と「ルールに基づいた自由」があること、心穏やかにし集中力を高める茶花のスケッチ、お茶を点てること、いただくこと、最後には学校の先生方のためにお点前を披露するなど毎回たくさんの学びがあり、好奇心旺盛な13名の子供たちは目をキラキラさせながら真剣に向き合っていました。



〈子供たちの感想〉

- ・僕が点てたお茶を飲んで喜んでもらえてうれしかった。
- ・絵を描くのが難しかった。
- ・お茶会が成功してよかった。
- ・楽しかったし、興味を持った。作法も覚えた。生活に生かしたい。



〈先生から〉

- ・喜んでもらえることが大事。日本文化に触れた、と言ってもらえてうれしいです。
- ・若い人たちが昔からの伝統を受け継いで、お茶に親しんでほしいと思います。

「道」がつくものは「人の生きる道を教えること」という星先生。茶道、華道、書道…たくさんありますが、どれも作法があり人間的な成長があります。元気いっぱいな子供たちも、相手のために心を込めてお茶を点てました。年末年始は日本文化に触れる絶好の機会。慌ただしい中にも一息ついて、どうぞお健やかに過ごしてください。